

2026年度（令和8年度）がスタートしました。33名の新入生を迎えて、全校児童247名、教職員38名でのスタートです。

未来を切り拓く「生きる力」を育成する

「すべては子どもたちのために」を基底に据え、学校・保護者・地域が連携し、「この学校へ来てよかった」「この学校へ来させてよかった」といわれる学校に

昨年度は、「対話」と「書くこと」を通して、子どもたちが新たな気づきを得られ、自己の変容を自覚できる授業づくりに取り組んできました。今年度は、さらなるレベルアップを目指し、「問い」「対話」「振り返り」に重点を置いた授業づくりを進めていくことで、自ら考え学ぶ子どもたちを育成していきたいと考えています。互いに考えを伝え合い、認め合うことのできる温かい学級風土の中で、間違いを大切にしながら、学びを深めていけるよう教職員一丸となって取り組んでまいります。

また、昨年度から、コミュニティスクールとしての取組がスタートしました。学校・家庭・地域が子どもたちを中心に据えて連携・協働し、学習支援や放課後寺子屋などの取組を進めてきました。今年度も「やってみよう！」を合言葉に、子どもたちのさらなる成長を願って、学校・家庭・地域で連携・協働し、様々なことに取り組んでいきたいと思えます。

豊かな人間性を備え、これからの時代をたくましく生き抜く子どもたちであってほしい。そのために、子どもたちがさまざまな人や物とかがわり、失敗を恐れずチャレンジできる学校、すべての子どもが安心できる居場所のある学校をチームでつくっていきます。

久松台小学校教育推進にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

2026年（令和8年）4月



福山市立久松台小学校
校長 小畠 仁美